

ダムの地質調査 留意すべき地盤

花崗岩類（深部風化・まさ化、シーティングジョイントの発達）

かんらん岩・はんれい岩・蛇紋岩（蛇紋岩化による風化の進行、軟弱化、吸水膨張）

第四紀の火山岩類（自破砕部の存在、未固結弱層部の狭在）

新第三紀堆積岩（軟質、スレーキング作用による劣化、低支持力）

石灰岩（空洞による漏水）

ダムの地質調査 計画のポイント①

調査すべき事項

ダム建設の可能性及びダムサイトとしての優劣の判断

ダム軸位置、ダム形式、ダム規模、ダム設計に必要な岩盤強度、ダム建設上の問題点

岩盤掘削線の位置、グラウチング範囲、岩盤の止水性

ダムの地質調査：計画のポイント②

調査手法の合理的な組合せ・段階的調査の実施

コンクリートダム・ロックフィルダム

ダムサイト選定調査 ⇒ 広域調査、基礎耐荷性調査、水理構造調査、提体材料調査、斜面安定調査、第四紀断層調査

ダム軸選定調査 ⇒ 基礎耐荷性調査、水理構造調査、提体材料調査、斜面安定調査、仮設備などの調査

設計調査 ⇒ 基礎耐荷性調査、水理構造調査、提体材料調査、斜面安定調査、仮設備などの調査

細部調査 ⇒ ダムサイト固有の地質工学的課題に対する調査、貯水池周辺斜面安定調査、長大のり面にかかわる調査、貯水池漏水調査

ダム地質調査：計画のポイント③ 関連基準・法令など

国土交通省河川砂防技術基準 調査編

『改訂3版 地質調査要領 効率的な地質調査を実施するために』を参考に作成

ダムの地質調査 積算時の留意事項

机上（図面上）での判断では現場の実態に合わないことが多いため、必ず施工現場を確認する

施工現場の状況を考慮し、調査地点への資材搬入ルート選定や搬入距離、足場仮設や給水条件を設定する

標準的な積算歩掛がない項目については、全国地質調査業協会連合会発行：全国標準積算資料（土質調査・地質調査）の利用あるいは見積もり徴取を行う

地質状況の把握が重要な箇所については、高品質ボーリング調査を計上する